

日本ウズベキスタン経済委員会 第32回定時総会議案

- 第1号議案 令和7年度役員選任の件
- 第2号議案 規約一部改正の件
- 第3号議案 令和6年度事業報告書
- 第4号議案 令和6年度収支計算書
- 第5号議案 令和7年度事業計画書
- 第6号議案 令和7年度収支予算書

令和7年(2025年)6月16日

第1号議案

日本ウズベキスタン経済委員会 令和7年度役員選任の件

任期満了退任および任期途中退任により欠員となる役員の補充、新任役員の選任、および任期満了後再任となる役員の選任。

会 長	篠原徹也	三菱商事(株)	常務執行役員 欧阿中東 CRO (兼)欧州三菱商事会社社長(兼)ロンドン支店長 (任期満了退任)
会 長	馬場重郎	三菱商事(株)	執行役員 グローバル総括部長(新任)
副会長	徳田 憲	住友商事(株)	グローバル戦略推進部部長代理 (任期満了退任)
副会長	西谷 毅	伊藤忠商事(株)	顧問(再任)
副会長	宇野元明	三井物産(株)	顧問(任期途中退任)
副会長	黒石邦典	丸紅(株)	顧問
副会長	国弘浩介	豊田通商(株)	経営幹部 グリーンインフラ本部CEO 新興地域(中東・中央アジア)極CEO
副会長	石川義一	住友商事(株)	グローバル戦略推進部長(新任)
副会長	平林義規	三井物産(株)	顧問(新任)
理 事	双日(株)		
監 事	西谷和雄	一般財団法人全国商工会議所共済会	事務局長 (任期途中退任)
監 事	五十嵐克也	日本商工会議所	理事・国際部長(新任)
顧 問	田中哲二	NPO中央アジア・コーカサス研究所	所長(退任)

第2号議案

日本ウズベキスタン経済委員会規約一部改正の件

事務局の名称変更にともなう、規約の一部改正。

新	旧
<p>(中略)</p> <p>(事務局)</p> <p>第6条 本委員会の事務は、<u>一般社団法人ROTOBO</u>が理事会の指導のもとにこれを行う。</p> <p>(中略)</p> <p>付 則</p> <p>(中略)</p> <p>令和6年10月1日、一部改正、施行。</p>	<p>(中略)</p> <p>(事務局)</p> <p>第6条 本委員会の事務は、<u>一般社団法人ロシアNIS貿易会</u>が理事会の指導のもとにこれを行う。</p>

日本ウズベキスタン経済委員会 令和6年度事業報告書

令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

1. 情報収集・提供

ウズベキスタンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供した。

2. 交流事業

(1) 第2回日本中央アジア・ビジネスダイアログに協力

(主催:ロシアNIS貿易会、令和6年(2024年)7月4日 於:東京會館)

日本と中央アジア諸国との経済関係・ビジネスの現状の課題と新たな可能性についての議論を目的とした日本中央アジア・ビジネスダイアログに協力した。篠原会長がパネルディスカッションに参加した。

(2) 『『中央アジア+日本』ビジネスフォーラム』に協力

(主催:経済産業省、ロシアNIS貿易会、カザフスタン共和国外務省、カザフインベスト、令和6年(2024年)8月9日 於:アスタナ)

「中央アジア+日本」対話の一環行事として、カザフスタン共和国アスタナ市において『『中央アジア+日本』ビジネスフォーラム』が開催された。フォーラムでは、①カーボンニュートラルと産業高度化、②コネクティビティ、③人への投資とファイナンスをテーマとして、日本と中央アジア5カ国の代表が報告を行った。同フォーラムには日本と中央アジア5カ国のビジネス関係者約450人(うち日本からは約40社・団体から約130人)が参加した。篠原会長が、「セッション3:日本・中央アジア間のビジネス発展における人への投資・ビジネス基盤強化、およびファイナンス分野での協力発展の重要性」のモデレータを務めた。

(3) ウズベキスタン日本経済委員会との第17回合同会議開催

(令和6年(2024年)10月31日 於:グランドプリンスホテル高輪)

日本側は篠原会長、松尾経済産業審議官をはじめ、会員企業、政府および政府系機関、商社、メーカー、銀行等より132名が参加し、ウズベキスタン側はクドラトフ・ウズベキスタン共和国投資・産業・貿易大臣/ウズベキスタン日本経済委員会会長代行をはじめ省庁・政府系機関関係者38名が参加し、日本側、ウズベキスタン側合わせて170名となった。会議では、「国際環境の変化に適応した日本とウズベキスタン経済関係発展の新展開」および「産業高度化およびカーボンニュートラル分野における日本・ウズベキスタン協力発展の可能性」をテーマに双方の代表者が報告を行った。また、合わせて行われた文書署名式では、第17回合同会議議定書をはじめ11のビジネス案件の文書が署名された。

(4) 第17回合同会議VIP昼食会を開催

(令和6年(2024年)10月31日 於:グランドプリンスホテル高輪)

第17回合同会議終了後、日本側は篠原会長、松尾経済産業審議官、西谷副会長、徳田副会長が出席し、ウズベキスタン側は、クドラトフ投資・産業・貿易大臣、ア

ブドラフモノフ駐日ウズベキスタン共和国大使、アリエフ投資・産業・貿易省次官、カディルホジャエフ鉱業・地質省次官が出席した。

- (5) 駐日ウズベクキスタン大使館主催 ウズベキスタン共和国独立記念日レセプションにおいてスタンド花を贈呈した。

(令和6年(2024年)9月27日(金) 於:ホテルニューオータニ)

3. 会議の開催

令和6年度第31回定時総会を開催

(令和6年(2024年)6月11日(火)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)

4. 会員状況

入会	なし
退会	なし
会員数	10社 (±0)

第4号議案

日本ウズベキスタン経済委員会
令和6年度収支計算書

令和6年(2024年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日

単位:円

科目	令和5年度決算額	令和6年度予算額(A)	令和6年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,750,000	2,500,000	2,500,000	0	(1)
合同会議参加費	0	900,000	1,185,000	285,000	(2)
諸会合費	0	300,000	114,860	△ 185,140	(3)
受取利息	19	0	608	608	
当期収入合計	2,750,019	3,700,000	3,800,468	100,468	
支出の部					
事務局運営費	2,200,000	2,000,000	2,000,000	0	(4)
合同会議開催費	0	2,100,000	2,123,221	23,221	(5)
諸会合費	157,851	325,000	204,965	△ 120,035	(6)
通信費	6,610	5,000	0	△ 5,000	
交通費	913	5,000	356	△ 4,644	
雑費	34,210	40,000	61,220	21,220	(7)
当期支出合計	2,399,584	4,475,000	4,389,762	△ 85,238	
当期収支差額	350,435	(775,000)	(589,294)	185,706	
前期繰越収支差額	702,472	1,052,907	1,052,907	0	
次期繰越収支差額	1,052,907	277,907	463,613	185,706	

(注)

(1)の内訳: 250,000円 × 10社 = 2,500,000円

(2)の内訳: 第17回合同会議参加費15,000円 × 79名 = 1,185,000円

(3)の内訳: 第17回合同会議VIP昼食会参加費

(4)の内訳: ROTOBOに対する事務局運営費 2,500,000円 × 80% = 2,000,000円

(5)の内訳: 第17回合同会議開催費用総額5,693,172円のうち、経済委員会負担分2,123,221円。ROTOBOからの補助額3,569,951円

(6)の内訳: 定時総会開催費用92,050円、第17回合同会議VIP昼食会費用112,915円

(7)の内訳: 駐日ウズベキスタン共和国大使館主催レセプションへのスタンドフラワー購入費33,000円、印刷費25,800円および振込手数料

第5号議案

日本ウズベキスタン経済委員会 令和7年度事業計画書

令和7年(2025年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日

1. 情報収集・提供

ウズベキスタンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

2. 交流事業

- (1)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とウズベキスタンのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。
- (2)第18回合同会議の開催(於:ウズベキスタン)に向けて、ウズベキスタン日本経済委員会、駐日ウズベキスタン共和国大使館と協議する。
- (3)ウズベキスタンの要人訪日に際して各種行事を開催する。

3. 会議の開催

令和7年度第32回定時総会を開催

(令和7年(2025年)6月16日(月)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)

第6号議案

日本ウズベキスタン経済委員会
令和7年度収支予算書

令和7年(2025年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日

単位:円

科目	令和6年度予算額(A)	令和6年度決算額	令和7年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,500,000	2,500,000	2,500,000	0	(1)
合同会議参加費	900,000	1,185,000	0	△ 900,000	(2)
諸会合費	300,000	114,860	300,000	0	(3)
受取利息	0	608	0	0	
当期収入合計	3,700,000	3,800,468	2,800,000	△ 900,000	
支出の部					
事務局運営費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	(4)
合同会議開催費	2,100,000	2,032,305	0	△ 2,100,000	(5)
諸会合費	325,000	204,965	325,000	0	(6)
通信費	5,000	0	5,000	0	
交通費	5,000	356	5,000	0	
雑費	40,000	60,560	40,000	0	(7)
当期支出合計	4,475,000	4,298,186	2,375,000	△ 2,100,000	
当期収支差額	(775,000)	(497,718)	425,000	1,200,000	
前期繰越収支差額	1,052,907	1,052,907	555,189	△ 497,718	
次期繰越収支差額	277,907	555,189	980,189	702,282	

(注)

(1)の内訳: 250,000円×10社=2,500,000円

(2)の内訳: 今年度は合同会議の開催予定がないので計上しない。

(3)の内訳: 要人との懇親会参加費等 10,000×15名×2回=300,000円

(4)の内訳: ROTOBOに対する事務局運営費 年会費収入の80% 2,500,000円×80%=2,000,000円

(5)の内訳: 今年度は合同会議の開催予定がないので計上しない。

(6)の内訳: 総会開催費用、要人との懇親会費用等

(7)の内訳: 駐日ウズベキスタン共和国大使館主催レセプションスタンドフラワー購入費、振込手数料等